



Press Release

日本ケミコン株式会社

2010年7月14日

基板自立形アルミ電解コンデンサ「KMSシリーズ」に 定格電圧500Vの高耐圧品を追加

このたび日本ケミコンは、電源入力平滑用基板自立形アルミ電解コンデンサ「KMSシリーズ」に、定格電圧を500Vに高めた製品を開発いたしました。自社開発した高耐圧で高容量な電極箔を採用したことで、耐電圧の向上を実現しています。

太陽光発電用パワーコンディショナーやスイッチング電源、汎用インバータ等に最適な製品として提案してまいります。

当社では、今後伸張が見込まれるパワーエレクトロニクス市場をターゲットにした製品として、電源入力平滑用に基板自立形アルミ電解コンデンサをラインアップしています。

当社「KMSシリーズ」は、定格電圧450V品までをラインアップする、小形・長寿命の電源入力平滑用コンデンサであり、パワーコンディショナーやスイッチング電源、汎用インバータ等に豊富な採用実績がございます。

特に昨今、低炭素社会実現への取り組みとして、太陽光発電関連の製品開発が加速しており、これに伴ってパワーコンディショナー向けの需要が拡大しております。

太陽光発電用パワーコンディショナーには、最大の市場である欧州における太陽電池の出力電圧が高いこと、システムのエネルギー効率を高めるために、パネルの直列接続数を増やして高電圧化が進められていること、などから、耐電圧の高いコンデンサが必要とされております。

これまで、こうした需要には定格電圧400Vや450Vの製品で対応するとともに、450Vを超える製品へのご要望には個別対応を行ってまいりましたが、今後パワーコンディショナー用に高耐圧なコンデンサの需要が更に拡大することが見込まれており、今般500V品をラインアップに加えることにいたしました。

《サンプル・量産対応》

「KMSシリーズ（定格電圧500V品）」は、本年8月からサンプル対応を開始する予定です。

また、量産対応につきましては、本年9月を予定しています。

《主な仕様（定格電圧500V品）》

- ・カテゴリ温度範囲 : -25 ~ +105
- ・耐久性 : 105 3000時間保証
- ・定格電圧 : 500V
- ・静電容量範囲 : 47 ~ 390 μ F
- ・製品サイズ : 22 x L25 ~ 35 x L50 mm

《製品外観》



以上